

TREK



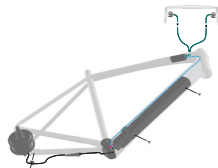
2023 DOMANE+ AL

サービスマニュアル

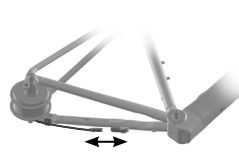
目次



[ブレーキ/シフトの配線](#)



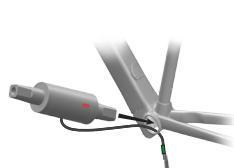
[電動システム](#)



[リアホイールの取外し](#)



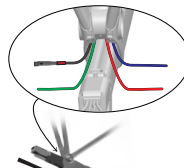
[ボトムブラケット/トルクセンサーの取外し](#)



[ボトムブラケット/トルクセンサーの取付け](#)



[バッテリーの取外し](#)



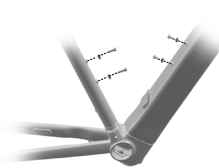
[バッテリーの取付け](#)



[フォークとヘッドセット](#)



[チェーンキーパー](#)



[フレームマウント](#)

Frame	
Rear hub Ø20	140mm
Front hub Ø20	110mm
Upper front dropout hole Ø9	210mm
Lower front dropout hole Ø9	180mm
Brake roller diameter (mm)	Front 140/140mm Rear 140/140mm
Max width rear fender	With fenders 130mm Without fenders 150mm
Fender compatible	Front Yes Rear Yes

Chainline/chainring	
Chainline	Max chainring width (mm)
Small Large	Small (130)
Minimum 43.5mm 145 150	

[仕様](#)

安全上の注意

警告

ハードウェアを正しく締めましょう
ハードウェアは必ず指定されたトルクで締めてください。ハードウェアを締めすぎると、ハードウェアや構成部品が変形したり破損したりする恐れがあります。ハードウェアの締め付けが弱いと、ハードウェアや構成部品が緩むことがあります。いずれの状況もバイクが損傷し、乗り手が負傷する恐れがあります。

警告

ねじ緩み止め剤を塗りましょう
再使用するボルトにねじ緩み止め剤が塗布済みの場合はすべて、イソプロピルアルコールできれいにし、組み立て直す前にねじ緩み止め剤を新たに塗布してください。ねじ緩み止め剤が塗布されていないと、ボルトが緩んでバイクが破損したり、乗り手が怪我をする恐れがあります。

凡例



適量のグリスを塗る箇所



ねじ緩み止め剤を塗る箇所



トルク



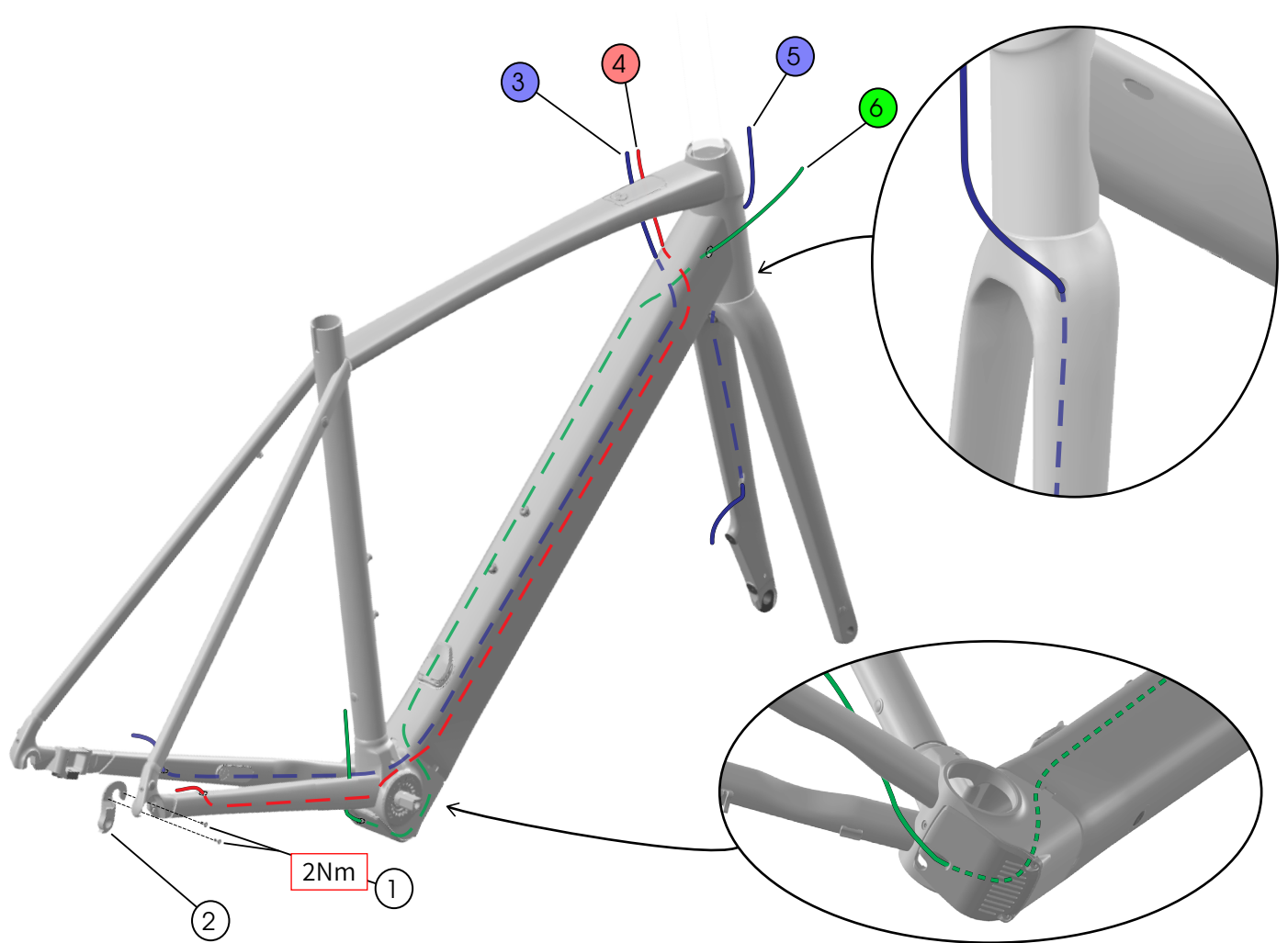
結束バンド

追加情報

追加のマニュアルは次のURLでご覧いただけます：[Trek bikes.com/manuals](https://trekbikes.com/manuals)。

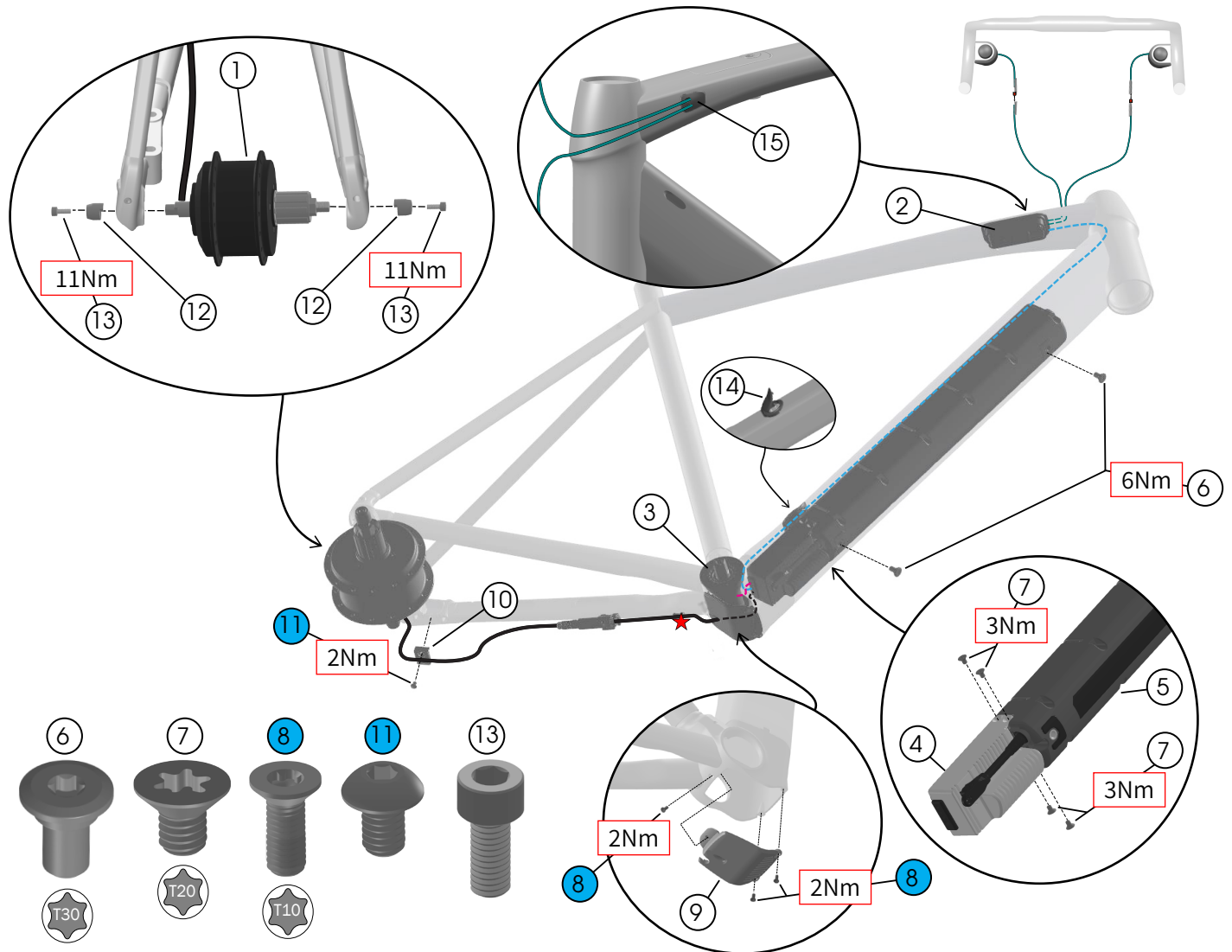
- オーナーズマニュアル — お買い上げのバイクに付属する総合マニュアル
- Hyena E-bikeオーナーズマニュアル — e-bikeに搭載される電動システムについて詳しく書かれたマニュアル
Electric bikes > 2023

ブレーキ/シフトの配線



- ① リアディレイラーハンガーボルト (M3x6.4mm) — [W318604](#)
- ② ディレイラーハンガー — [W5268484](#)
- ③ リアブレーキホース
- ④ リアディレイラーケーブル
- ⑤ フロントブレーキホース
- ⑥ フロントディレイラーケーブル

電動システム



- ① ハブモーター — [W5266204](#)
- ② リモート — [W5260746](#)
- ③ トルクセンサー — [W5308423](#)
- ④ コントローラー — [W5252986](#)
- ⑤ バッテリー — [W5255878](#)
- ⑥ T30ボルト (M6x8mm) — [W5258222](#)
- ⑦ T10ボルト (M4x6mm) — [5269023](#)
- ⑧ T10ボルト (M3x8mm) — [W285213](#)
- ⑨ ボトムブラケットカバー — [W5263932](#)

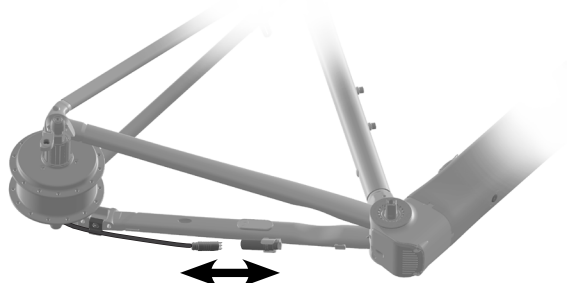
- ⑩ ケーブルガイド
- ⑪ ケーブルガイドボルト (M4x6mm)
- ⑫ 回転防止フランジナット
- ⑬ アクスルボルト
- ⑭ 充電ポートカバー — [W5263927](#)
- ⑮ ワイヤグロメット — [W5268283](#)

[5284388](#)

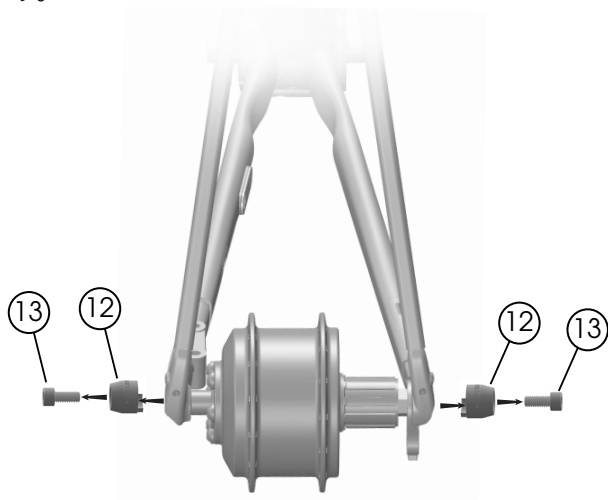
[5288641](#)

リアホイールの取外し

1. ハイギア (リアの最も小さなカセットコグ) に入れ、フロントのチェーンリングを最小にします。
2. チェーンステー上のモーターケーブルを抜き、ケーブルガイド(10)から取り外します。



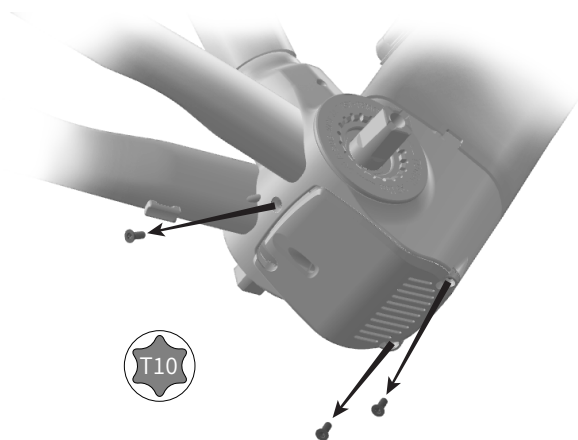
3. アクスルボルト(13)とフランジナット(12)を取り外します。



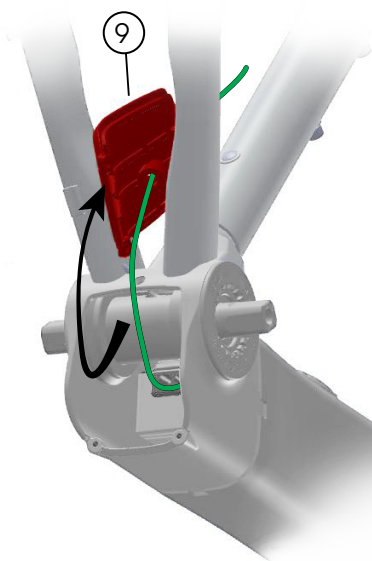
ボトムブラケット/トルクセンサーの取外し

正規販売店のみ: 電動システムのサービスは、正規販売店のみが行えます。これらの部品を不適切に取り扱い、用いる工具やトルクを誤ると、電動システムのコンポーネントやケーブルが損傷する恐れがあります。

1. ボトムブラケットカバー(9)から3本のボルトを取り外します。



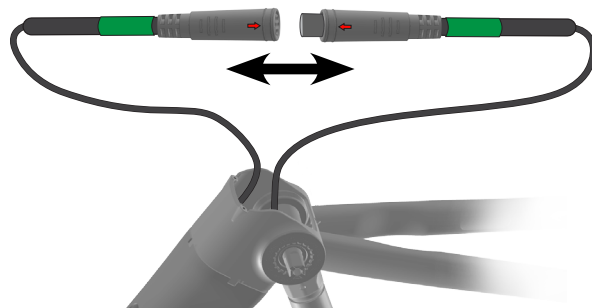
2. ボトムブラケットカバー(9)をフロントディレイラーの OUTER ケーブルに通したまま、スライドさせて取り外します。



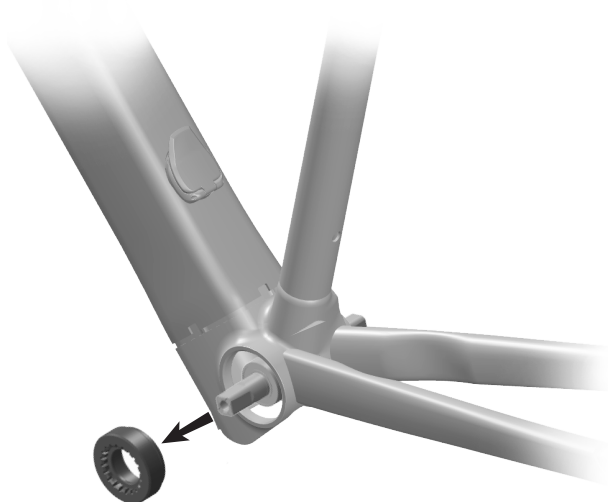
3. トルクセンサーのケーブルを外します。

注: ケーブルを引っ張って外すと、破損する恐れがあります。

注: プラグを外さないと、ボトムブラケットカップを取り外す際にトルクセンサーケーブルが破損する恐れがあります。



4. ノンドライブ側のカップを取り外します。

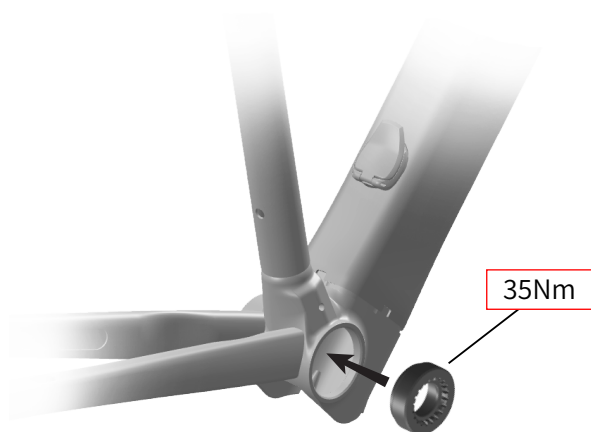


5. トルクセンサー/ボトムブラケットを取り外します。
6. ドライブ側のボトムブラケットカップも取り外します。

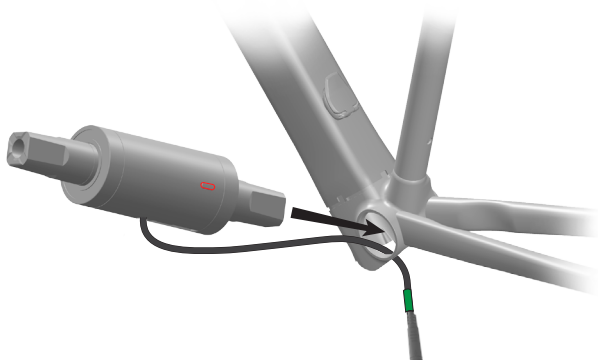
ボトムブラケット/トルクセンサーの取付け

正規販売店のみ: 電動システムのサービスは、正規販売店のみが行えます。これらの部品を不適切に取り扱い、用いる工具やトルクを誤ると、電動システムのコンポーネントやケーブルが損傷する恐れがあります。

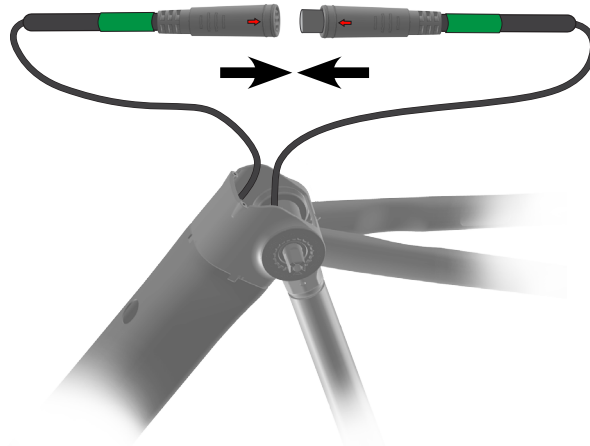
1. ドライブ側のボトムブラケットカップを35Nmで締め付けます。



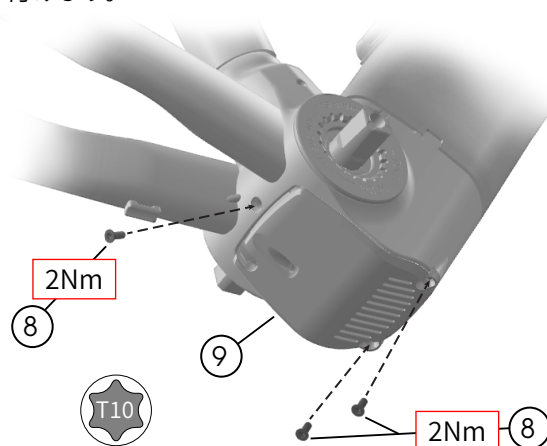
2. トルクセンサーとケーブルを切り欠きのある側からノンドライブ側に挿入します。



3. ボトムブラケット/トルクセンサーケーブルを再び接続します。



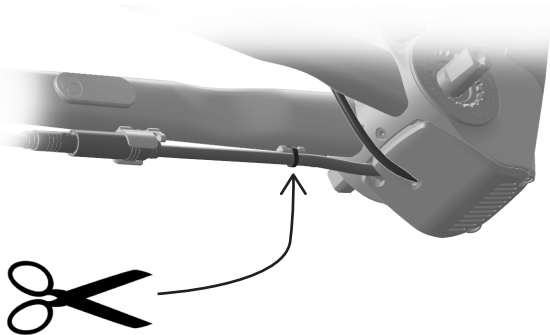
4. すべてのケーブルをボトムブラケットのシェルに収め、カバーを取り付けます。2Nmのトルクでボルト(8)を締め付けます。



バッテリーの取外し

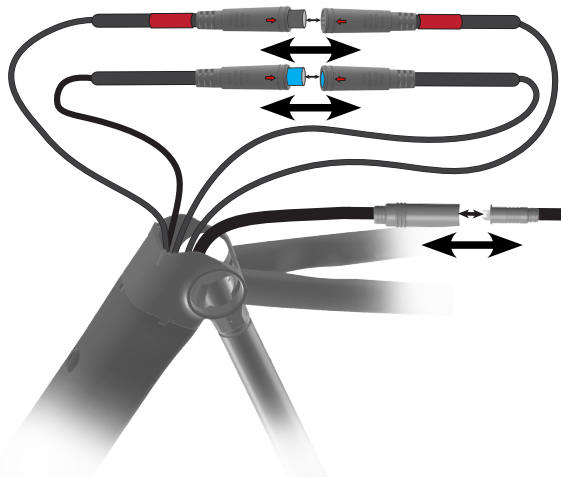
正規販売店のみ: 電動システムのサービスは、正規販売店のみが行えます。これらの部品を不適切に取り扱い、用いる工具やトルクを誤ると、電動システムのコンポーネントやケーブルが損傷する恐れがあります。

1. ボトムブラケット/トルクセンサーを取り外します (5ページ参照)。
2. モーターケーブルとフレームに固定している結束バンドを切ります。モーターケーブルを外します。

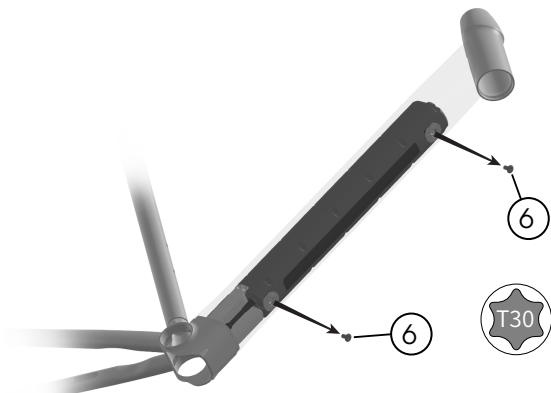


3. ボトムブラケットのシェル内にあるすべてのケーブルのプラグを外します。

注: ケーブルを引っ張って外すと、破損する恐れがあります。

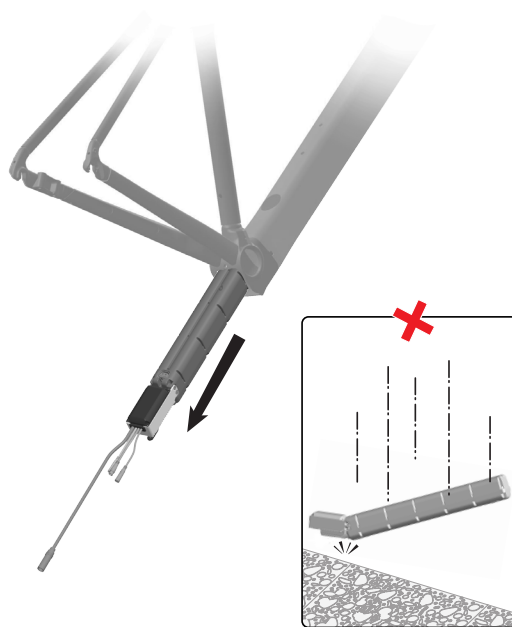


4. ダウンチューブ下側のボルト2本(6)を取り外します。

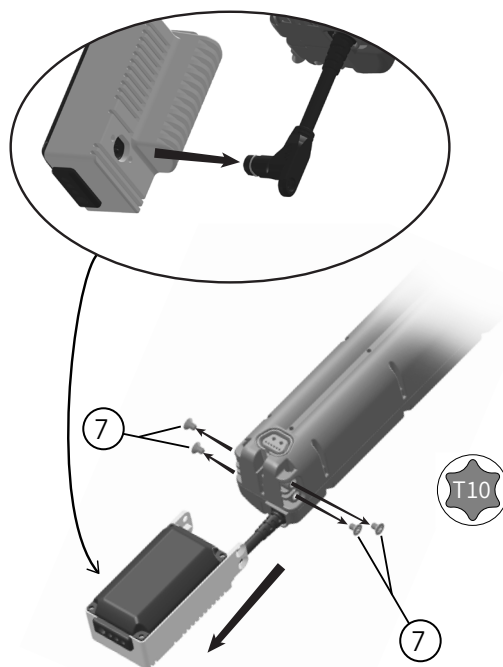


5. バイクの上下を反転させ、バッテリーアセンブリが滑り出るようにします。

注: 落とさないように! 滑り出たバッテリーを床に落としてしまうと、破損する恐れがあります。



6. バッテリーのプラグを外し、コントローラーをバッテリーに固定しているボルト(7)を取り外します。

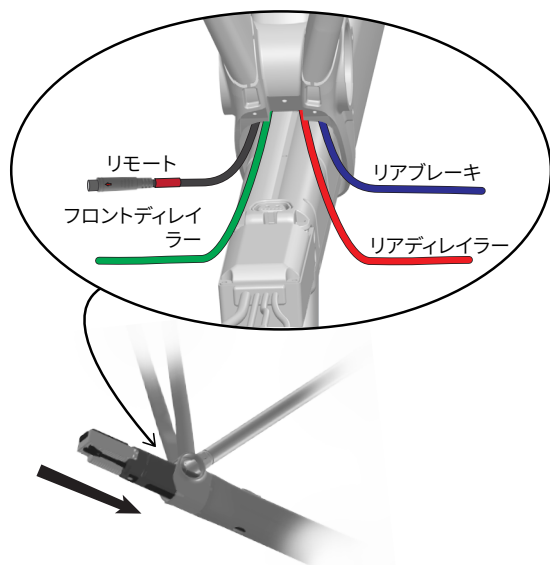


バッテリーの取付け

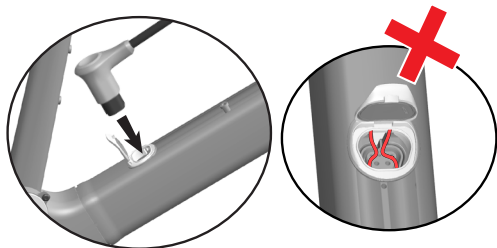
正規販売店のみ: 電動システムのサービスは、正規販売店のみが行えます。これらの部品を不適切に取り扱い、用いる工具やトルクを誤ると、電動システムのコンポーネントやケーブルが損傷する恐れがあります。

1. 4本のボルト(7)でコントローラーをバッテリーに固定します(取り外した場合)。3Nmのトルクでボルトを締め付けます。
2. ケーブルをダウンチューブの両側に配置し、バッテリーアセンブリをダウンチューブに挿入します。

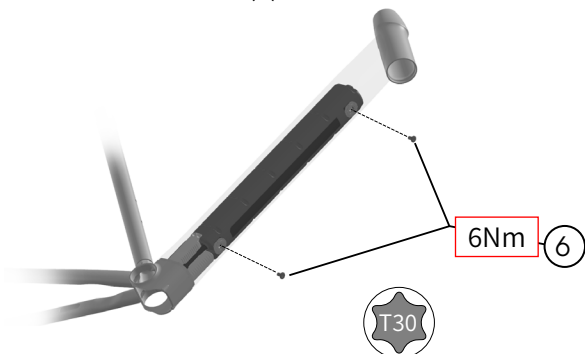
無理に押し込まないでください。バッテリーは過度の力を加えなくてもダウンチューブ内に入ります。必要に応じて、ケーブルの位置を調整します。



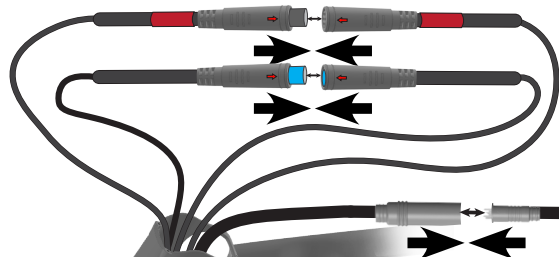
注: 充電ポートの開口部とバッテリーの間にケーブルがないのを確かめます。ケーブルがある場合、充電器を差し込みません。



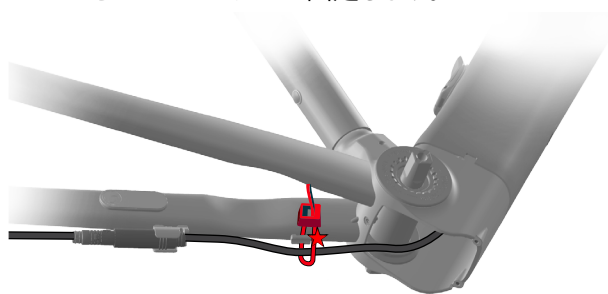
3. 6Nmのトルクでボルト(6)を締め付けます。



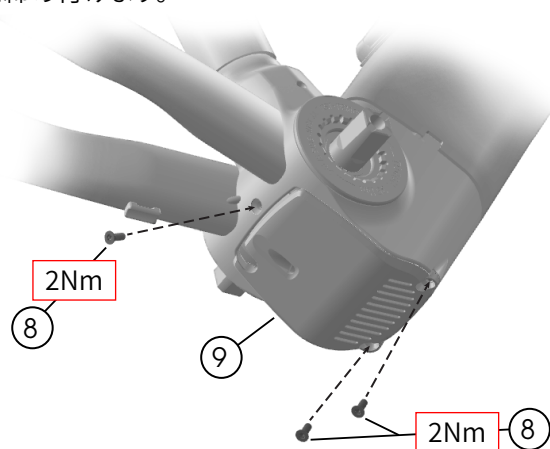
4. ボトムブラケット/トルクセンサーを取り付けます(6ページ参照)。
5. すべてのケーブルを接続します。



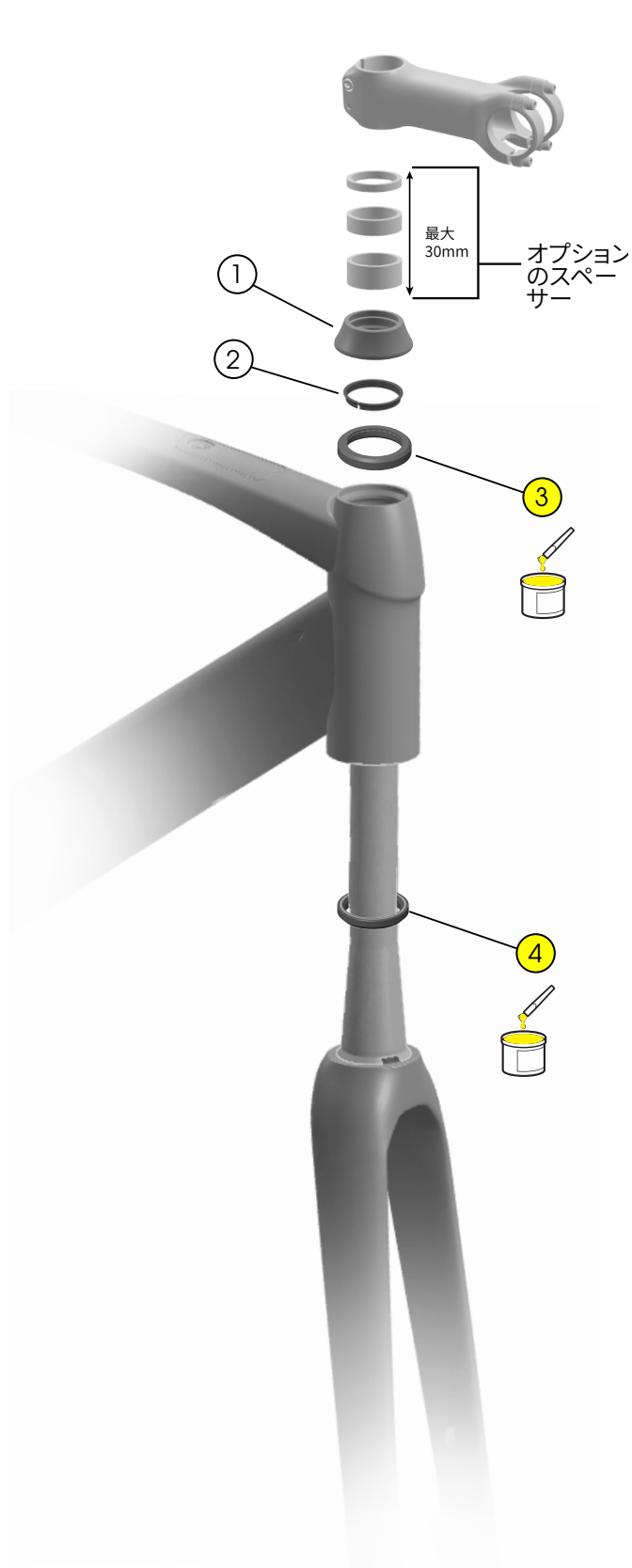
6. モーターケーブルのプラグを接続し、結束バンドでケーブルをチェーンステーに固定します。



7. すべてのケーブルをボトムブラケットのシェルに収め、カバー(9)を取り付けます。2Nmのトルクでボルト(8)を締め付けます。



フォークとヘッドセット



- ① トップカバー — [W590959](#)
- ② コンプレッションリング — [W532842](#)
- ③ 上側ヘッドセットベアリング — [W531676](#)
- ④ 下側ヘッドセットベアリング — [417578](#)

チェーンキーパー

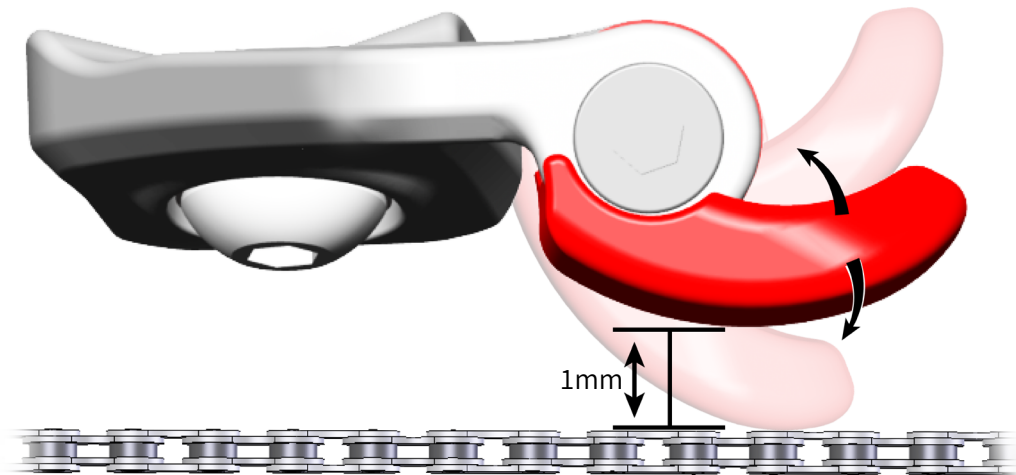


- ① ボルト (M4x22mm)
- ② チェーンキーパー
- ③ フラットワッシャー (M5x10mm)
- ④ ボルト (M5x16mm)

[5305773](#)

チェーンキーパーの調整

1. ローギア (リアの最も大きなカセットコグ) に入れ、フロントのチェーンリングを最小にします。
2. チェーンキーパーのボルト(1)を緩めます。
3. チェーンとの水平方向のクリアランスが1mmとなるよう、緩めた部分 (下図の赤で示した部分) を回します。



4. 1Nmのトルクでボルト(1)を締め付けます。

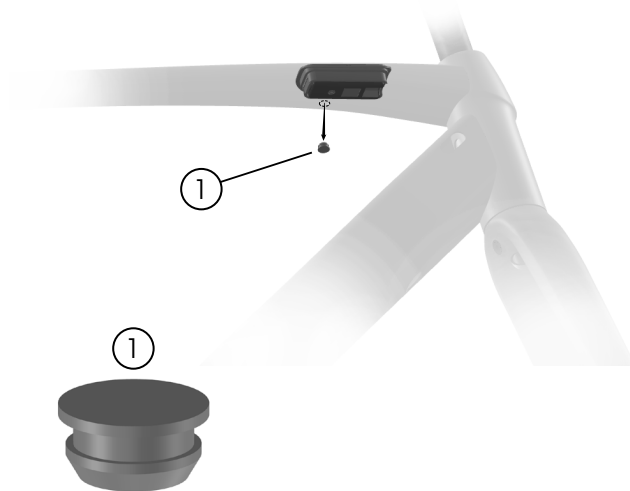
フレームマウント

フェンダーとリアラック

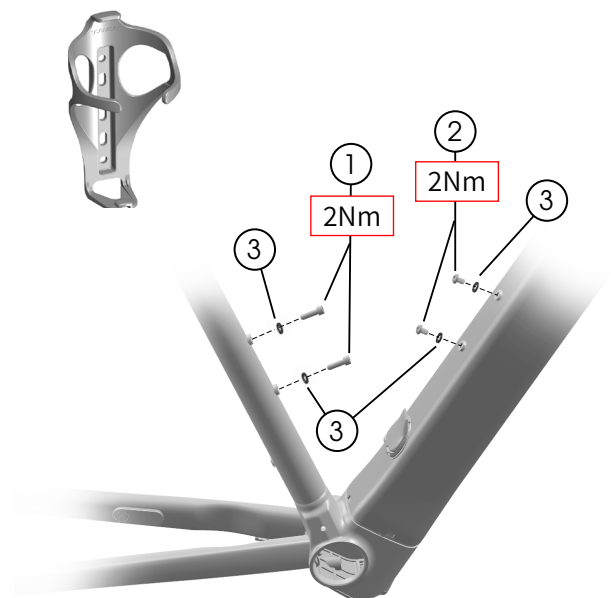


プラグへのアクセス

ホールカバー(1)を取り外し、上側のアクセスホールからリモートを押し出します。



ボトルケージマウント



仕様

フレーム

		AL+
リアハブOLD		141mm
フロントハブOLD		100mm
上側ステアリングコラム外径		28.6mm
下側ステアリングコラム外径		38.1mm
ブレーキローター直径 最小/ 最大	フロント	140/160mm
	リア	140/160mm
700Cタイヤ、最大幅	フェンダーあり	32mm
	フェンダーなし	38mm
フェンダー対応	フロント	あり
	リア	あり

チェーンライン/チェーンリング

	チェーン ライン	チェーンリング最大歯数 (T)		
		インナ ー	アウタ ー	シングル (1x)
Shimano	43.5mm	34T	50T	—